

平成30年度桜井宇陀観光探訪

「写真家とゆく紅葉の旅 at 談山神社」を実施しました

平成30年11月23日（金・祝日）、桜井宇陀広域連合主催の観光探訪「写真家とゆく紅葉の旅 at 談山神社」を実施しました。午前9時30分、近鉄桜井駅北口に集合した参加者はバスで談山神社へ向けて出発しました。

多武峰山中にたたずむ談山神社は、藤原鎌足と中大兄皇子が大化の改新の密談を交わした地として知られ、境内の約3,000本ものカエデの紅葉はちょうど見ごろの時期を迎えていました。

談山神社では、まず社務所2階で、奈良県に在住の写真家の野本暉房（のもと てるふさ）先生の講義を受けました。先生は昼食の時間も惜しんでカメラの使い方などについての参加者の質問にお答えされ、午後からの境内での紅葉撮影の際にも丁寧に参加者に対応されていました。

なお、桜井宇陀広域連合事務局では、この時参加者が撮った写真を一人3点以内で募集し、優秀作品の撮影者には、圏域市村の特産品をプレゼントします。

